ヒューマンウェア博士課程プログラム平成 27 年度第九回企画運営委員会議事概要

【日時】　2015 年 3 月 17 日（木曜）12 時から 13 時
【場所】　情報科学 C 棟 401 室
【出席（敬称略）】　清水（委員長・情）、尾上（情）、谷田（情）、難波（生）、平岡（生）、藤田（生）、細田一（情）、中村（基）、石井（生）、中野（生）、
【欠席（敬称略）】　井上（情）、増澤（情）、藤原（情）、村田（情）、若宮（情）、松岡（サイバー）、八木健（生）、柳田(生)、大澤（生）、近藤（生）、細田耕（基）、石黒（基）、宮崎（基）、
【陪席（敬称略）】　住吉（情/事務長）、中入地（情/庶務係長）、礒田（情/部門事務）、谷川（情/部門事務）、岡本（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）
【陪席欠席（敬称略）】　森田（生/部門事務）、

<u>配布資料</u>

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード： HWinnovation）

<u>議題</u>

(1) 教務委員会（資料１）

- 第四期生に向けた履修説明会 開催予定について。
  4 月 4 日(月) 16:30～17:30 (情報科 C401)にて、履修説明会を開催予定。尾上・清水・増澤・谷田教授が対応。履修についてと奨励金に関して説明。その後 4/8 より新規生 2 泊 3 日の HW セミナー合宿を奈良で実施予定。
- 北米研修の報告 （細田特任准教授）
  - 2/21～27 日の 5 泊 7 日、履修生 20 名、引率 2 名(細田特任准教授、久保井名誉教授)にて実施。UC バークレーの訪問、スタンフォード大見学、その他企業(4 社)を団体訪問、これ以外に履修生のグループ活動として履修生が計画・アポイント等すべて行う活動日を設定。
  - プログラム HP に報告を掲載するほかに、阪大 NOW への掲載を計画中。
  - 結果として、想定以上に履修生の好影響が大きく、教育効果が高かったといえる。

(2) 選抜委員会：(資料２要回収資料)

- 第四期生選抜試験結果について
  - 30 名の応募(29 名一般選抜、1 名特別選抜)があり、書類審査では全員合格とした。
  - 3 月 16 日、2 部屋に分け各室 5 名の審査員にて面接審査を実施した。一人 20 分、卒業研究と今後の融合研究にむけての考えについて口頭発表と試問を実施した。最終審査合否判定した結果、21 名を合格(情報 7 名、生命 12、基礎工 2、うち 1

名が特別選抜生)と判定した。

→ 選抜委員会の判定結果について、企画運営委員会にて承認された。合格発表は3月18日

(3) 海外連携委員会（資料３）

- 今年度の海外派遣の状況報告。
  今年度海外短期派遣支援は、32名。海外インターンシップは3名が実施した。
- 危機管理体制について
  部門内の海外連携委員＋企画運営委員の構成委員にて、緊急対策チーム・部局対策本部を構成した。研究科毎の担当も割当いただき体制整備完了。今後事態発生時にはご協力をお願い致します。

(4) 産学連携委員会（資料なし）

- インターンシップ説明会(国内外共通)を、4月12日に実施計画中。

(5) 広報委員会（資料なし）

- 名古屋大学のリーディングフォーラムについて案内があり、松下教授が参加された。
- 学振のH27年度リーディングパンフレットの原稿校正中。
- 本プログラムの PO である小粥先生の依頼によりに増澤先生がリーディング紹介の講演を実施された。

その他

1. 中間評価ヒアリング結果について（清水教授）
   最高評価であるSを頂くことができた。評価にてアピールした点を評価いただけ、特に履修生の成長や資質について評価を得たと認識している。留意事項について今後対策をとりつつ、引き続きプログラムを推進する。
   コメントから他リーディングへの横展開を期待されていることなどからも、今後関係の先生方には更なるご協力をお願いすることもあるかと思いますがよろしくお願いいたします。
2. 未来戦略機構の体制変更について（清水教授）
   本部傘下の未来戦略機構の改編に伴い、これまでの未来戦略第四部門の事務員はコーディネータ所属の研究科に配置される。またこれまでの未来戦略支援事務室は解消となり、本部の各部に配置されつつ、現状のリーディング運営を支援することとなる。特任教員はこれまで同様、未来戦略機構所属となる。
3. 来年度予算について。（清水教授）
   H27年度より増額の連絡が本省よりあった。S評価を得たことによる期待にも応えた使途を検討したい。

4. リーディング支援終了後の教育について　(清水教授)

卓越大学院(仮称)の検討に関する有識者会議がたちあがり、2 月に第 1 回目が実施されたとのこと。本学小林理事のほか、本プログラム学外担当の NEC 加納様も委員として参画。リーディングの収束に合わせてフェーズチェンジしていけるよう、今後の動向に注視していく。

5. その他　(清水教授)

4 月 1 日より、事務局長を迎えることとなった。また同日付で外国人特任准教授を採用決定。 次回 4 月 7 日の H28 年度第 1 回企画運営委員会にて紹介予定。

次回は 4 月 7 日(木)　12:00-13:00 情報科学研究科 C 棟 4 階 C401 開催予定。